



2024年6月期 決算短信(日本基準)(連結)

2024年8月14日

上場会社名 第一カッター興業株式会社
コード番号 1716 URL <https://www.daiichi-cutter.co.jp>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 高橋 正光

問合せ先責任者 (役職名) 管理本部財務経理部長 (氏名) 木暮 恵介

TEL 0467-85-3939

定時株主総会開催予定日 2024年9月27日

配当支払開始予定日

2024年9月30日

有価証券報告書提出予定日 2024年9月30日

決算補足説明資料作成の有無 : 有

決算説明会開催の有無 : 有

(百万円未満切捨て)

1. 2024年6月期の連結業績(2023年7月1日~2024年6月30日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年6月期	20,918	5.6	2,455	6.7	2,829	1.3	1,973	1.4
2023年6月期	22,164	5.8	2,631	5.2	2,865	5.9	1,946	23.2

(注) 包括利益 2024年6月期 1,975百万円 (4.5%) 2023年6月期 2,068百万円 (21.7%)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2024年6月期	174.38		11.3	13.0	11.7
2023年6月期	171.97		12.3	14.0	11.9

(参考) 持分法投資損益 2024年6月期 157百万円 2023年6月期 77百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年6月期	21,858	18,285	83.1	1,607.04
2023年6月期	21,565	17,233	77.1	1,468.67

(参考) 自己資本 2024年6月期 18,163百万円 2023年6月期 16,619百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2024年6月期	2,173	1,650	481	9,463
2023年6月期	2,740	561	506	9,422

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2023年6月期		0.00		35.00	35.00	401	20.4	2.5
2024年6月期		0.00		38.00	38.00	436	21.8	2.5
2025年6月期(予想)		0.00		40.00	40.00		25.8	

3. 2025年6月期の連結業績予想(2024年7月1日~2025年6月30日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	11,000	0.0	1,470	5.1	1,520	2.9	970	16.0	85.82
通期	21,000	0.4	2,500	1.8	2,590	8.5	1,750	11.3	154.83

注記事項

(1) 期中における連結範囲の重要な変更 : 有

新規 社 (社名)

除外 1 社 (社名)

株式会社ムーバブルトレード
ネットワークス

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数 (普通株式)

期末発行済株式数 (自己株式を含む)

2024年6月期	12,000,000 株	2023年6月期	12,000,000 株
2024年6月期	697,267 株	2023年6月期	684,307 株
2024年6月期	11,315,891 株	2023年6月期	11,320,922 株

期末自己株式数

期中平均株式数

(参考) 個別業績の概要

2024年6月期の個別業績 (2023年7月1日 ~ 2024年6月30日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年6月期	16,577	12.0	1,929	17.2	2,163	19.5	2,297	62.6
2023年6月期	14,796	4.2	1,646	0.2	1,810	2.4	1,413	23.8

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2024年6月期	200.03	
2023年6月期	123.10	

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%		円 銭	
2024年6月期	18,092		15,568		86.0		1,355.12	
2023年6月期	16,172		13,660		84.5		1,189.60	

(参考) 自己資本 2024年6月期 15,568百万円 2023年6月期 13,660百万円

決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	2
(4) 今後の見通し	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	3
3. 連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 連結貸借対照表	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	6
連結損益計算書	6
連結包括利益計算書	7
(3) 連結株主資本等変動計算書	8
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	10
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	12
(継続企業の前提に関する注記)	12
(セグメント情報等)	12
(1株当たり情報)	16
(重要な後発事象)	17

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国経済は、経済活動の正常化が進んだことにより景気は持ち直しつつあります。しかし、世界情勢の緊迫に伴う資源・エネルギー価格の高騰や円安の進行等が国内経済に及ぼす影響に対しては、引き続き注視が必要になるものと思われまます。国内建設市場におきましては、国土強靱化計画等を背景とする公共投資は堅調に推移し、民間設備投資にも持ち直しの動きがみられる一方で、建設資材の価格高騰や労務需給の逼迫による企業収益の悪化が懸念されており、先行き不透明な状況が続いております。

このような状況下で、当社グループは積極的な事業活動を展開してまいりました。その結果、当社グループの主要事業である切断・穿孔工事事業において完成工事高が増加したものの、連結子会社1社が連結範囲から外れたため、当連結会計年度の当社グループ全体の売上高は20,918百万円（前年同期比5.6%減）となりました。また、利益面に関しましては、営業利益は2,455百万円（前年同期比6.7%減）、経常利益は2,829百万円（前年同期比1.3%減）、親会社株主に帰属する当期純利益は1,973百万円（前年同期比1.4%増）となりました。

セグメント別の状況は、次のとおりであります。

(切断・穿孔工事事業)

切断・穿孔工事事業につきましては、高速道路リニューアル工事の受注が堅調に推移したことに加え、主に民間工事の受注が増加したため、完成工事高は20,030百万円（前年同期比2.4%増）となりました。また、完成工事高の増加に伴い、セグメント利益は3,698百万円（前年同期比6.6%増）となりました。

(ビルメンテナンス事業)

ビルメンテナンス事業につきましては、首都圏を中心に大手デベロッパーの新規案件開拓に努めてまいりました。その結果、完成工事高は516百万円（前年同期比8.5%増）となりました。しかし、人件費等の増加により、セグメント利益は25百万円（前年同期比40.2%減）となりました。

(リユース・リサイクル事業)

リユース・リサイクル事業につきましては、株式会社ムーバブルトレードネットワークスが連結範囲から外れた影響等により、商品売上高は371百万円（前年同期比82.6%減）となりました。また、商品売上高の減少に伴い、セグメント損失は27百万円（前年同期は181百万円のセグメント利益）となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

当連結会計年度末の総資産は、投資有価証券が増加したこと等により、前連結会計年度末に比べ292百万円増加し、21,858百万円となりました。

負債につきましては、未払法人税等及び役員退職慰労引当金が減少したこと等により、前連結会計年度末に比べ758百万円減少し、3,573百万円となりました。

また、純資産は前連結会計年度末に比べ1,051百万円増加し、18,285百万円となりました。この結果、当連結会計年度末の自己資本比率は83.1%となりました。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における当社グループの現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、営業活動で2,173百万円の増加、投資活動で1,650百万円の減少、財務活動で481百万円の減少となった結果、9,463百万円となりました。

各キャッシュ・フローの状況は、次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度の営業活動による資金の増加は2,173百万円（前年同期は2,740百万円の増加）となりました。主に、法人税等の支払額が1,003百万円あったものの、税金等調整前当期純利益が2,877百万円、減価償却費が735百万円あったこと等によります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度の投資活動による資金の減少は1,650百万円（前年同期は561百万円の減少）となりました。主に、有形固定資産の取得による支出が948百万円、連結の範囲の変更を伴う子会社株式の売却による支

出が887百万円あったこと等によります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度の財務活動による資金の減少は481百万円(前年同期は506百万円の減少)となりました。主に、配当金の支払による支出が401百万円あったこと等によります。

(参考) キャッシュ・フロー関連指標の推移

	2020年6月期	2021年6月期	2022年6月期	2023年6月期	2024年6月期
自己資本比率(%)	77.1	75.8	77.4	77.1	83.1
時価ベースの自己資本比率(%)	88.5	85.3	75.7	74.6	83.0
キャッシュ・フロー対有利子負債比率(%)	4.0	12.6	12.7	17.1	16.7
インタレスト・カバレッジ・レシオ(倍)	3,751.2	3,676.4	1,072.6	1,678.8	1,501.4

自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：キャッシュ・フロー／利払い

(注1) いずれも連結ベースの財務数値により計算しています。

(注2) 株式時価総額は自己株式を除く発行済株式数をベースに計算しています。

(注3) キャッシュ・フローは、営業キャッシュ・フローを利用しています。

(注4) 有利子負債は連結貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っている全ての負債を対象としています。

(4) 今後の見通し

わが国経済の先行きにつきましては、中東地域を巡る情勢や中国経済の先行き懸念、為替や金融市場の動向など、依然として楽観を許さない状況が続くものと見込まれます。

当社グループが主力事業を展開しております建設業界におきましても、今後も建設資材やエネルギー価格の高騰により企業収益の下押しが懸念され、受注環境は厳しくなることが見込まれます。

このような厳しい情勢の中で、当社グループは、切断・穿孔工事事業においては西日本エリアでの業容拡大を視野に入れつつ、高速道路・橋梁補修工事、電力関連工事等への営業・施工力強化に取り組んでまいります。また、ビルメンテナンス事業におきましても前期に引き続き高層集合住宅を中心に営業を強化してまいります。

上記の取り組みに加えて、技術力増進を目的とした研究開発投資や社内管理業務効率化のためのシステム構築への投資及び人員増加・人材育成のための投資は今後も継続してまいります。

結果、翌連結会計年度の業績見通しは、売上高21,000百万円(前年同期比0.4%増)、営業利益2,500百万円(前年同期比1.8%増)、経常利益2,590百万円(前年同期比8.5%減)、親会社株主に帰属する当期純利益1,750百万円(前年同期比11.3%減)としております。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、引き続き日本基準を採用することとしておりますが、国際財務報告基準(IFRS)の適用につきましては、今後の事業展開や国内外の動向などを踏まえた上で、検討を進めていく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年6月30日)	当連結会計年度 (2024年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	9,442,093	9,483,504
受取手形・完成工事未収入金	4,434,522	4,428,967
売掛金	94,400	—
未成工事支出金	1,116	—
商品	39,580	—
材料貯蔵品	134,872	135,322
その他	135,274	145,832
貸倒引当金	△7,321	△6,628
流動資産合計	14,274,538	14,186,998
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	2,914,180	3,146,497
減価償却累計額	△691,258	△781,556
建物及び構築物（純額）	2,222,921	2,364,941
機械装置及び運搬具	4,853,565	5,325,301
減価償却累計額	△3,913,450	△4,230,673
機械装置及び運搬具（純額）	940,114	1,094,627
工具、器具及び備品	148,544	116,366
減価償却累計額	△106,398	△84,202
工具、器具及び備品（純額）	42,145	32,164
土地	2,488,735	2,453,446
リース資産	191,186	199,026
減価償却累計額	△84,384	△87,496
リース資産（純額）	106,802	111,529
建設仮勘定	116,820	—
有形固定資産合計	5,917,539	6,056,708
無形固定資産		
のれん	224,817	153,670
その他	69,010	44,326
無形固定資産合計	293,828	197,996
投資その他の資産		
投資有価証券	614,782	976,289
繰延税金資産	219,204	219,376
長期未収入金	172,760	172,760
その他	249,292	225,164
貸倒引当金	△176,086	△176,666
投資その他の資産合計	1,079,953	1,416,922
固定資産合計	7,291,321	7,671,628
資産合計	21,565,860	21,858,626

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年6月30日)	当連結会計年度 (2024年6月30日)
負債の部		
流動負債		
工事未払金	1,048,992	1,022,409
買掛金	84,639	—
1年内返済予定の長期借入金	59,538	34,536
リース債務	33,381	34,274
未払法人税等	580,025	461,470
賞与引当金	76,311	89,405
その他	1,347,195	1,118,146
流動負債合計	3,230,084	2,760,242
固定負債		
長期借入金	300,340	191,807
リース債務	74,209	77,768
役員退職慰労引当金	247,335	48,765
退職給付に係る負債	408,600	402,511
その他	71,448	92,209
固定負債合計	1,101,934	813,061
負債合計	4,332,018	3,573,304
純資産の部		
株主資本		
資本金	470,300	470,300
資本剰余金	477,722	475,095
利益剰余金	15,896,934	17,468,245
自己株式	△219,878	△243,063
株主資本合計	16,625,078	18,170,577
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	9,687	18,223
退職給付に係る調整累計額	△15,759	△24,844
その他の包括利益累計額合計	△6,071	△6,621
非支配株主持分	614,833	121,365
純資産合計	17,233,841	18,285,321
負債純資産合計	21,565,860	21,858,626

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

連結損益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年7月1日 至 2023年6月30日)	当連結会計年度 (自 2023年7月1日 至 2024年6月30日)
売上高		
完成工事高	20,028,484	20,547,317
商品売上高	2,135,909	371,018
売上高合計	22,164,394	20,918,336
売上原価		
完成工事原価	13,677,104	13,999,172
商品売上原価	1,436,351	273,137
売上原価合計	15,113,456	14,272,310
売上総利益		
完成工事総利益	6,351,380	6,548,145
商品売上総利益	699,557	97,880
売上総利益合計	7,050,938	6,646,025
販売費及び一般管理費	4,419,920	4,190,466
営業利益	2,631,017	2,455,559
営業外収益		
受取利息	50	47
受取配当金	10,057	10,784
受取保険金	20,590	11,915
持分法による投資利益	77,056	157,886
匿名組合投資利益	111,280	152,603
雑収入	30,537	56,702
営業外収益合計	249,573	389,938
営業外費用		
支払利息	1,630	1,447
為替差損	2,274	83
売上債権売却損	18	—
不動産賃貸原価	3,256	4,341
支払補償費	4,401	9,005
雑損失	3,874	1,442
営業外費用合計	15,456	16,320
経常利益	2,865,135	2,829,176
特別利益		
固定資産売却益	26,606	19,967
子会社株式売却益	—	40,085
保険解約返戻金	13,806	—
貸倒引当金戻入額	30,000	—
受取損害賠償金	70,000	—
特別利益合計	140,412	60,052
特別損失		
固定資産売却損	181	235
固定資産除却損	9,091	11,015
特別損失合計	9,272	11,251
税金等調整前当期純利益	2,996,275	2,877,978
法人税、住民税及び事業税	960,827	901,779
法人税等調整額	△16,695	△26
法人税等合計	944,131	901,753
当期純利益	2,052,143	1,976,224
非支配株主に帰属する当期純利益	105,279	2,984
親会社株主に帰属する当期純利益	1,946,864	1,973,240

連結包括利益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年7月1日 至 2023年6月30日)	当連結会計年度 (自 2023年7月1日 至 2024年6月30日)
当期純利益	2,052,143	1,976,224
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	18,176	8,535
退職給付に係る調整額	△1,970	△9,085
その他の包括利益合計	16,206	△550
包括利益	2,068,349	1,975,674
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	1,963,070	1,972,690
非支配株主に係る包括利益	105,279	2,984

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2022年7月1日 至 2023年6月30日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	470,300	462,044	14,271,484	△158,721	15,045,106
当期変動額					
剰余金の配当			△321,413		△321,413
親会社株主に帰属する 当期純利益			1,946,864		1,946,864
自己株式の処分		4,877		922	5,800
連結子会社株式の取得 による持分の増減		10,800			10,800
持分法適用会社の保有 する親会社株式の変動				△62,079	△62,079
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	15,678	1,625,450	△61,157	1,579,971
当期末残高	470,300	477,722	15,896,934	△219,878	16,625,078

	その他の包括利益累計額			非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括利益 累計額合計		
当期首残高	△8,489	△13,788	△22,277	831,370	15,854,200
当期変動額					
剰余金の配当					△321,413
親会社株主に帰属する 当期純利益					1,946,864
自己株式の処分					5,800
連結子会社株式の取得 による持分の増減					10,800
持分法適用会社の保有 する親会社株式の変動					△62,079
株主資本以外の項目 の当期変動額(純額)	18,176	△1,970	16,206	△216,536	△200,330
当期変動額合計	18,176	△1,970	16,206	△216,536	1,379,640
当期末残高	9,687	△15,759	△6,071	614,833	17,233,841

当連結会計年度（自 2023年7月1日 至 2024年6月30日）

（単位：千円）

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	470,300	477,722	15,896,934	△219,878	16,625,078
当期変動額					
剰余金の配当			△401,929		△401,929
親会社株主に帰属する 当期純利益			1,973,240		1,973,240
自己株式の処分		5,117		936	6,053
連結子会社株式の売却 による持分の増減		△7,744			△7,744
持分法適用会社の保有 する親会社株式の変動				△24,121	△24,121
株主資本以外の項目の 当期変動額（純額）					
当期変動額合計	—	△2,627	1,571,311	△23,184	1,545,499
当期末残高	470,300	475,095	17,468,245	△243,063	18,170,577

	その他の包括利益累計額			非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括利益 累計額合計		
当期首残高	9,687	△15,759	△6,071	614,833	17,233,841
当期変動額					
剰余金の配当					△401,929
親会社株主に帰属する 当期純利益					1,973,240
自己株式の処分					6,053
連結子会社株式の売却 による持分の増減					△7,744
持分法適用会社の保有 する親会社株式の変動					△24,121
株主資本以外の項目 の当期変動額（純 額）	8,535	△9,085	△550	△493,468	△494,018
当期変動額合計	8,535	△9,085	△550	△493,468	1,051,480
当期末残高	18,223	△24,844	△6,621	121,365	18,285,321

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年7月1日 至 2023年6月30日)	当連結会計年度 (自 2023年7月1日 至 2024年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	2,996,275	2,877,978
減価償却費	644,099	735,064
のれん償却額	71,147	71,147
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△42,906	△112
賞与引当金の増減額 (△は減少)	1,489	23,111
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	△17,829	△29,801
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	58,009	△15,174
受取利息及び受取配当金	△10,108	△10,831
支払利息	1,630	1,447
持分法による投資損益 (△は益)	△77,056	△157,886
匿名組合投資損益 (△は益)	△111,280	△152,603
固定資産売却損益 (△は益)	△26,425	△19,731
固定資産除却損	5,571	11,313
子会社株式売却損益 (△は益)	—	△40,085
受取保険金	△20,590	△11,915
保険解約返戻金	△13,806	—
未払消費税等の増減額 (△は減少)	41,912	△84,038
売上債権の増減額 (△は増加)	△451,412	40,548
棚卸資産の増減額 (△は増加)	14,988	△14,098
仕入債務の増減額 (△は減少)	30,928	△64,686
その他	190,340	△58,619
小計	3,284,976	3,101,026
利息及び配当金の受取額	69,530	60,825
利息の支払額	△1,630	△1,447
保険金の受取額	20,590	11,915
損害賠償金の受取額	100,000	—
法人税等の支払額	△733,136	△1,003,704
法人税等の還付額	125	5,158
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,740,454	2,173,773

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年7月1日 至 2023年6月30日)	当連結会計年度 (自 2023年7月1日 至 2024年6月30日)
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△807,704	△948,647
有形固定資産の売却による収入	119,514	56,336
無形固定資産の取得による支出	△14,784	△2,106
投資有価証券の取得による支出	△10,733	△910
定期預金の預入による支出	△6,000	—
定期預金の払戻による収入	56,520	—
匿名組合からの分配による収入	75,071	133,732
保険積立金の積立による支出	△21,572	△18,060
保険積立金の払戻による収入	14,962	9,858
保険積立金の解約による収入	22,754	—
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の売却による支出	—	△887,517
その他	10,592	6,781
投資活動によるキャッシュ・フロー	△561,377	△1,650,532
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入れによる収入	200,000	—
長期借入金の返済による支出	△28,347	△33,535
リース債務の返済による支出	△34,237	△39,260
配当金の支払額	△321,122	△401,369
非支配株主への配当金の支払額	△11,016	△7,664
連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の取得による支出	△300,000	—
その他	△11,666	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	△506,388	△481,830
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	1,672,689	41,410
現金及び現金同等物の期首残高	7,749,404	9,422,093
現金及び現金同等物の期末残高	9,422,093	9,463,504

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

(セグメント情報)

1 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、最高経営意思決定機関が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものです。

当社グループは、本社で各事業の統括を行っており、「切断・穿孔工事業」、「ビルメンテナンス事業」及び「リユース・リサイクル事業」の3つの事業活動を行っております。

主たる事業である「切断・穿孔工事業」は、国内の各営業所単位で事業活動を行っており、子会社の内、株式会社ウォールカッティング工業、株式会社光明工事、株式会社新伸興業、株式会社アシレ、株式会社ユニパックについては、当社統括のもと、各管轄する地域ごとに「切断・穿孔工事業」を行っております。

「ビルメンテナンス事業」は、首都圏を中心に事業部単位で事業活動を行っております。

「リユース・リサイクル事業」は、当社統括のもと、子会社の内、株式会社ムーバブルトレードネットワークスが事業活動を行っております。

従って、当社グループは、事業を基礎としたセグメントから構成されており、「切断・穿孔工事業」、「ビルメンテナンス事業」及び「リユース・リサイクル事業」の3つを報告セグメントとしております。

「切断・穿孔工事業」は、工業用ダイヤモンドを使用した「ダイヤモンド工法」及び高圧水を利用した「ウォータージェット工法」による各種舗装、コンクリート構造物の切断・穿孔工事業務であります。

「ビルメンテナンス事業」は、集合住宅やオフィスビル等において、給排水設備の保守点検・貯水槽清掃・雑排水管清掃業務であります。

「リユース・リサイクル事業」は、IT関連機器、中古OA設備機器の買取り・回収、データ消去サービス、法人及び個人向け販売、通信機器のオフィス設置サービス等の、リユース・リサイクル業務を行うものであります。

2 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、連結財務諸表の作成方法と概ね同一であります。

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。セグメント間の内部売上高及び振替高は市場実勢価格に基づいております。

3 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報

前連結会計年度(自 2022年7月1日 至 2023年6月30日)

(単位:千円)

	報告セグメント				合計
	切断・穿孔工事業	ビルメンテナンス事業	リユース・リサイクル事業	計	
売上高					
一時点で移転される財又はサービス	12,140	—	2,087,500	2,099,640	2,099,640
一定の期間にわたり移転される財又はサービス	19,540,354	475,990	48,409	20,064,754	20,064,754
顧客との契約から生じる収益	19,552,494	475,990	2,135,909	22,164,394	22,164,394
その他の収益	—	—	—	—	—
外部顧客への売上高	19,552,494	475,990	2,135,909	22,164,394	22,164,394
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	19,552,494	475,990	2,135,909	22,164,394	22,164,394
セグメント利益	3,469,248	42,037	181,409	3,692,695	3,692,695
セグメント資産	17,593,298	412,397	1,348,743	19,354,439	19,354,439
セグメント負債	3,182,611	47,589	501,206	3,731,406	3,731,406
その他の項目					
減価償却費	565,209	7,060	14,461	586,732	586,732
のれん償却額	71,147	—	—	71,147	71,147
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	835,194	12,530	5,942	853,667	853,667

当連結会計年度(自 2023年7月1日 至 2024年6月30日)

(単位:千円)

	報告セグメント				合計
	切断・穿孔工事 事業	ビルメンテナンス 事業	リユース・リサ イクル事業	計	
売上高					
一時点で移転される財又はサ ービス	6,129	—	360,645	366,775	366,775
一定の期間にわたり移転され る財又はサービス	20,024,834	516,353	10,372	20,551,560	20,551,560
顧客との契約から生じる 収益	20,030,964	516,353	371,018	20,918,336	20,918,336
その他の収益	—	—	—	—	—
外部顧客への売上高	20,030,964	516,353	371,018	20,918,336	20,918,336
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	20,030,964	516,353	371,018	20,918,336	20,918,336
セグメント利益又は損失	3,698,943	25,140	△27,105	3,696,977	3,696,977
セグメント資産	18,436,225	549,341	—	18,985,567	18,985,567
セグメント負債	2,884,614	49,084	—	2,933,699	2,933,699
その他の項目					
減価償却費	671,708	9,151	3,409	684,270	684,270
のれん償却額	71,147	—	—	71,147	71,147
有形固定資産及び無形固定 資産の増加額	937,272	6,933	1,449	945,656	945,656

4 報告セグメント合計額と連結財務諸表計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(1) 売上高

(単位:千円)

売上	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	22,164,394	20,918,336
セグメント間取引消去	—	—
連結財務諸表の売上高	22,164,394	20,918,336

(2) 利益

(単位：千円)

利益	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	3,692,695	3,696,977
全社費用(注)	△1,061,678	△1,241,418
セグメント間取引消去	—	—
連結財務諸表の営業利益	2,631,017	2,455,559

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない総務・経理部門等の管理本部に係る費用であります。

(3) 資産

(単位：千円)

資産	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	19,354,439	18,985,567
全社資産(注)	2,211,420	2,873,059
その他の調整額	—	—
連結財務諸表の資産	21,565,860	21,858,626

(注) 全社資産は、主に報告セグメントに帰属しない総務・経理部門等の管理本部に係る資産であります。

(4) 負債

(単位：千円)

負債	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	3,731,406	2,933,699
全社負債(注)	600,611	639,605
その他の調整額	—	—
連結財務諸表の負債	4,332,018	3,573,304

(注) 全社負債は、主に報告セグメントに帰属しない総務・経理部門等の管理本部に係る負債であります。

(5) その他の項目

(単位：千円)

その他の項目	報告セグメント計		調整額		連結財務諸表計上額	
	前連結 会計年度	当連結 会計年度	前連結 会計年度	当連結 会計年度	前連結 会計年度	当連結 会計年度
減価償却費 (注) 1	586,732	684,270	54,957	46,763	641,689	731,033
のれん償却額	71,147	71,147	—	—	71,147	71,147
有形固定資産及び無形 固定資産の増加額 (注) 2	853,667	945,656	97,557	19,761	951,225	965,417

(注) 1. 減価償却費の調整額は、各報告セグメントに帰属しない資産の減価償却費であります。なお、賃貸不動産等に関する減価償却費は含めておりません。

2. 有形固定資産及び無形固定資産の増加額の調整額は、主に報告セグメントに帰属しない総務・経理部門等の管理本部に係る設備投資額であります。

5. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報)

前連結会計年度 (自 2022年7月1日 至 2023年6月30日)

(単位：千円)

	報告セグメント				合計
	切断・穿孔 工事業	ビルメンテナン ス事業	リユース・リサ イクル事業	計	
当期末残高	224,817	—	—	224,817	224,817

(注)のれん償却額に関しては、セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

当連結会計年度 (自 2023年7月1日 至 2024年6月30日)

(単位：千円)

	報告セグメント				合計
	切断・穿孔 工事業	ビルメンテナン ス事業	リユース・リサ イクル事業	計	
当期末残高	153,670	—	—	153,670	153,670

(注)のれん償却額に関しては、セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2022年7月1日 至 2023年6月30日)	当連結会計年度 (自 2023年7月1日 至 2024年6月30日)
1株当たり純資産額	1,468円 67銭	1,607円 04銭
1株当たり当期純利益	171円 97銭	174円 38銭

- (注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。
 2. 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前連結会計年度 (自 2022年7月1日 至 2023年6月30日)	当連結会計年度 (自 2023年7月1日 至 2024年6月30日)
1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	1,946,864	1,973,240
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する 当期純利益(千円)	1,946,864	1,973,240
普通株式の期中平均株式数(千株)	11,320	11,315

(重要な後発事象)

該当事項はありません。